

令和5年度 エネルギー消費統計調査

＜調査票第6号用＞ 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電や熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

- ・ 発電および熱源の利用を行っている場合  [2ページ 記入方法\(1\)へ](#)
- ・ 発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合  [3ページ 記入方法\(2\)へ](#)
- ・ 発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合  [4ページ 記入方法\(3\)へ](#)

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、
お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な 単位	注記
28	再生油（石油由来）	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材（原木煮沸・製品乾燥燃料）等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック＋紙ゴミ由来の再生燃料
67	屎尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイtpペレット、パークペレット、パーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用（ゴミ含む）、バイオマス（可燃ゴミ）、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF（バイオディーゼルフュエル、食用廃油の再生ディーゼル燃料等）を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第6号記入要領15ページ「（参考Ⅲ）記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1):発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料」を参照の上、記入してください

単位	消費量計
都市ガス	千m³
LPガス (LPG、プロパンガス)	トン
灯油	キロリットル
A重油	キロリットル
B・C重油	キロリットル
ガソリン	リットル
軽油	キロリットル

以下の設備を使用している場合、右欄の□にチェックしてください
また、設備で消費している燃料を「消費燃料」の欄として記入してください
※設備や生産工程に用いないボイラ設備、鍋爐、蒸気発生器等の燃料消費量は、この欄に記入しないでください
※ヒートポンプ方式は含みません

☐ 発電用ボイラ (火力発電) ☐ コージェネレーション ☐ 生産工程用ボイラ ☐ 特殊なボイラ (ガス・蒸気発生器等)

車両用燃料について
燃料消費量には、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください
① 主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。
② 工場・倉庫、店舗等の構内のみで使用する車両用
③ 小規模特殊車両(フォークリフト、農用トラクタ等)
④ 本局特殊車両(ブルドーザー等)
⑤ 一般の輸送に従事しない特殊用途車両(クレーン車、救急車、警備車、消防車等)

☐ 左記①～④以外の車両用燃料を消費している場合は、チェックしてください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますが、いずれかにチェックしてください (廃棄・非商用は問いません)

☒ はい ☐ いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備の、発電状況を記入してください

発電設備	発電状況 (○で囲む) 1. 発電 (常時あり) 2. 発電 (非常時あり) または 1 年に一度も発電なし 3. 発電 (非常時あり) 4. 発電 (非常時あり) または 1 年に一度も発電なし	単位	発電量計
ボイラ発電 (火力発電)	1・2・3・4	千kWh	
コージェネレーション	1・2・3・4	千kWh	
燃料を燃やさないディーゼル・ガスタービン発電	1・2・3・4	千kWh	
太陽光発電	1・2・3・4	千kWh	
風力発電	1・2・3・4	千kWh	
小水力発電	1・2・3・4	千kWh	
その他の発電	1・2・3・4	千kWh	

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電および熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱源発生等から熱源を発生・回収しているか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収しているか、いずれかにチェックしてください
① 発電用ボイラ (火力発電)、コージェネレーション、生産工程用ボイラ (B2. 燃料消費) で燃料消費量の記入が必要です
② 排熱回収ボイラ
③ 排熱回収ボイラ
④ 排熱回収ボイラ
⑤ 排熱回収ボイラ
⑥ 排熱回収ボイラ
⑦ 排熱回収ボイラ
⑧ 排熱回収ボイラ
⑨ 排熱回収ボイラ
⑩ 排熱回収ボイラ
⑪ 排熱回収ボイラ
⑫ 排熱回収ボイラ
⑬ 排熱回収ボイラ
⑭ 排熱回収ボイラ
⑮ 排熱回収ボイラ
⑯ 排熱回収ボイラ
⑰ 排熱回収ボイラ
⑱ 排熱回収ボイラ
⑲ 排熱回収ボイラ
⑳ 排熱回収ボイラ
㉑ 排熱回収ボイラ
㉒ 排熱回収ボイラ
㉓ 排熱回収ボイラ
㉔ 排熱回収ボイラ
㉕ 排熱回収ボイラ
㉖ 排熱回収ボイラ
㉗ 排熱回収ボイラ
㉘ 排熱回収ボイラ
㉙ 排熱回収ボイラ
㉚ 排熱回収ボイラ
㉛ 排熱回収ボイラ
㉜ 排熱回収ボイラ
㉝ 排熱回収ボイラ
㉞ 排熱回収ボイラ
㉟ 排熱回収ボイラ
㊱ 排熱回収ボイラ
㊲ 排熱回収ボイラ
㊳ 排熱回収ボイラ
㊴ 排熱回収ボイラ
㊵ 排熱回収ボイラ
㊶ 排熱回収ボイラ
㊷ 排熱回収ボイラ
㊸ 排熱回収ボイラ
㊹ 排熱回収ボイラ
㊺ 排熱回収ボイラ
㊻ 排熱回収ボイラ
㊼ 排熱回収ボイラ
㊽ 排熱回収ボイラ
㊾ 排熱回収ボイラ
㊿ 排熱回収ボイラ

「はい」にチェックしてください

熱源について、下欄に記入してください

単位	発生・回収量				「調査対象事業所」内での消費量		必要経費等
	合計	発電用ボイラ・生産工程用ボイラ	コージェネレーション	左記以外	① 熱水・冷水・氷水・温水・蒸気・冷媒等	② 自家発電用	
熱水	GJ						
冷水	GJ						
氷水	GJ						
その他	GJ						

※排熱回収ボイラ・生産工程用ボイラ・コージェネレーション・燃料を投入してコージェネレーションから発生した熱源、回収した熱源、回収した熱源によって発生・回収した熱源の消費量 (排熱・蒸気・冷媒・温水等の消費) 発生・回収するボイラは含みません

「清掃工場での排熱」

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください (例) 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください
※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください (例) 清掃工場での排熱

記入方法(2):発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については以下の「車両用燃料」欄に記入してください。
 車用燃料については以下の「車両用燃料」欄に記入してください。

単位	消費量計				
軽油ガス LPガス (LPG、プロパンガス)	千m ³				
灯油	キロリットル				
A重油	キロリットル				
B・C重油	キロリットル				
ガソリン	リットル				
軽油	キロリットル				

車両用燃料について
 燃料消費量は、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください。
 主に一般道路を走行する自家用(社用、事業用)(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めなくてください。

記入が必要な車両用燃料
 ①工場・倉庫・店舗等の組み内で使用する車両用(のり物専用機用(フォークリフト、貨物用ハンドトラクター等))
 ②大型特殊車両(ブルドーザー等)
 ③一般の輸送に従事しない特殊用途車両(クレーン車、救急車、警備車、消防作業車、農耕車等)

左記①～④以外の車両用燃料を含む場合はチェックしてください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
 いずれかにチェックしてください。(発電・非発電は問いません)

➡ はい ☐ いいえ ➡ B4

② 所有または管理している自家発電設備のうち、発電状況を調査し、発電量を記入してください

発電状況(○でマーク)	単位	発電量計	うち、(調査対象事項以外)への販売、払出量
ボイラ発電(火力発電)	千kWh		
コジェネレーション	千kWh		
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	千kWh		
太陽光発電	千kWh		
風力発電	千kWh		
小水力発電	千kWh		
その他の発電	千kWh		

廃棄物発電

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱源記事番号等から熱源を記入・記入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
 いずれかにチェックしてください
 ・発電用ボイラ（火力発電機）、コジェネレーション、生産工用用ボイラ（②B2、燃料消費）で燃料消費量の記入が必要です
 ・排熱回収ボイラ
 ・記入不要
 ・発電や生産工用に用いないボイラ（給湯・暖房・製氷・殺菌用等の熱源、温水を発生するもののボイラ）
 ・ヒートポンプ方式

熱源に対して、下欄に記入してください

☒ はい ☐ いいえ

ISへ

単位	各購入・ 受入量	自ら発生・回収量			調査対象事業所内での消費量		②（国産設備等） 以外への 量率・温度
		合計	発電用ボイラ・ 生産工用用ボイラ	コジェネレーション	左記以外	①温・冷水発生 燃料消費量 ③自家発電用	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水 （水温度は室温外）	GJ						
その他	GJ						

※発電用ボイラ・生産工用用ボイラ・燃料を投入して発電用ボイラ、生産工用用ボイラから直接発生・回収した熱量
 ※コジェネレーション 燃料を投入してコジェネレーションから発生・回収した熱量
 ※左記以外、排熱回収ボイラから発生・回収した熱量、蒸気と交換によって発生・回収した温・冷水の熱量等
 （給湯・暖房・製氷・殺菌用等の熱源、温水を発生するボイラは含まない）

蒸気・温水・冷水等の合計（蒸気・温水・冷水のいずれも、場合はチェックしてください）

☐ 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

自家発電用に消費した熱量を記入してください
※「合計」と「E自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料」について、「車両用燃料」を参照のうえ、記入してください

燃料の種類	単位	消費量
都市ガス	千m³	
LPGガス (LPG、プロパンガス)	トン	
灯油	キロリットル	
A重油	キロリットル	
B・C重油	キロリットル	
ガソリン	リットル	
軽油	キロリットル	

以下の燃料を消費している場合は、熱源の発生・回収量に記入してください
また、排熱回収している場合は、排熱回収量に記入してください
※排熱回収量に記入する場合は、排熱回収率を記入してください

☐ 発電用ボイラ (PFI発電) ☐ コージェネレーション ☐ 生業工場用ボイラ ☐ 排熱回収ボイラ (PFI発電)

車両用燃料について

燃料消費量は、車両用(右記①～④)に消費した燃料を含めて記入してください
主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料

①工場、倉庫、店舗等の構内のみで使用する車両用
②小規模商業用(フォークリフト、乗用ハンドトラック等)
③大型商業用(ブルドーザー等)
④一般の輸送に従事しない特殊用途車(クレーン車、救急車、警備車、消防作業車、農耕車等)

☐ 左記①～④以外の車両用燃料を含めて記入した場合は、チェックしてください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いすれかにチェックしてください。(発電・非常用は問いません)

☐ はい ☒ いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備の、発電設備を記入してください

発電設備の種類	発電量	単位
ボイラ発電 (PFI発電)	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
コージェネレーション	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
太陽光発電	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
風力発電	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
小水力発電	1 + 2 + 3 + 4	千kWh
その他の発電(長期的に)	1 + 2 + 3 + 4	千kWh

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入、受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いすれかにチェックしてください

① 発電用ボイラ (PFI発電)、コージェネレーション、生業工場用ボイラ (B2. 燃料消費) で燃料消費量の記入が必要です
※排熱回収ボイラ
② 排熱回収ボイラ
③ 発電用ボイラ (PFI発電) (排熱・蒸気・熱源・熱源用等の熱源、蒸気発生するのみのボイラ)
④ ヒートポンプ方式

☒ はい ☐ いいえ → B4へ

熱源の種類	単位	発生・回収量	消費量	販売・払出量	左記以外	排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量	排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量	排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量	排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量
蒸気	GJ								
温水	GJ								
冷水	GJ								
その他	GJ								

※排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量に記入してください
※排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量に記入してください
※排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量に記入してください
※排熱回収ボイラ・コージェネレーション・生業工場用ボイラからの発生・回収量に記入してください

清掃工場での排熱

① 蒸気・温水・冷水等の「左記以外」に記入してください。はいの場合はチェックしてください

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください

※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱